

粟生

粟生第二住宅
自治会ニュース
第91号
発行 自治会
編集 広報部



いよいよ始まる 来期新役員公募

昭和五八年度の役員任期も、あと三ヶ月を残すばかりとなりました。来期へ向けての役員改選も、秒読みの段階を向えようとしています。昨年、くじ引きとか、欠席サイバンのな人事が多かったのですが、それに對する反省もできています。活発で有意義な自治会活動のために、納得のいく人事が望まれるところです。

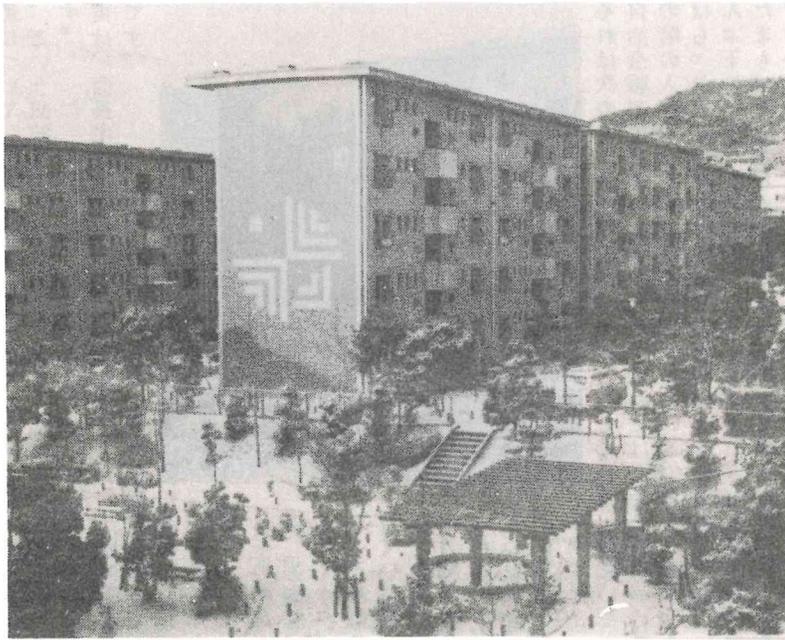
昨年の五月八日に総会でもって承認された役員任期も、残すところ三ヶ月となりました。次期役員選出方法も、各棟で多少異なるようですが、来年度の自治会活動をお任せするみなさんですから、よろしくお願ひしたいものであります。

中でも会長とか事務局員といった役職、それに来年は渉外なんかも大いに活躍が要求されるのです。誰でもなれるというか、やれるというか、そういったものでもなさそうです。慎重な人選が必要になってきます。というわけで、ことしは少し早いですが、役員公募を行いたいと考えています。

選管の設置も間もなく実施

箕面粟生第二住宅自治会々則第一〇条により、選挙管理委員会を設置することになっていきます。しかしまだ、この作業には入っていませんので、次の機会に、どなたにお世話いただくかお伝えできると思われま

この会則一〇条には、役員選挙規定第八條というのがあります。それに従って、昭和五九年度の自治会役員立候補を受けます。



できれば、世帯主の方になつていただきたい

自治会の役員には、別に世帯主じゃなきゃだめだという規定はないのですが、できれば世帯主で登録していただきたい。

女性の名前で登録する傾向が見られて、ことしなんか男性の一九名に対して、女性が二四名という構成になっています。これは昨年の構成比の全く逆になっています。ちなみに、五六年度は一五対二八で、男性の%が六五%になっていました。こと

しは四四%です。どこかに、女性ならラクな仕事にありつけるのでは、というウワサもあるのも事実です。自治会の役員というのは、ま、一家の問題みたいなのがなくて、誰がリストアップされていても、結局、夫婦で助け合わないと、といった面があるので、いやホント。そこを、ひとつよろしくお願ひいたします。ご家庭におかれましても、い



★福祉厚生部

ことし初めての赤ちゃん検診が、今月八日(水)に行われる予定です。天気長期予報では、今月は少し寒さもゆるむとのことですが、まだまだ春までは遠い道のり。赤ちゃんの健康にはくれぐれもご用心。二月八日は、いつものように、一時三〇分から二時三〇分までの受付です。



★防火防犯部

昨年末のパトロールには、役員のみなさんご協力ありがとうございました。寒さも厳しかったせいか、これといった被害もなく、無事にパトロールも終了いたしました。酒の勢いを借りての熱唱に、思わずガスの元コックを締め直されたご家庭もあったのではないのでしょうか。「みんなの幸せ火の用心」といった、名フレーズも生まれました。ことしの防火標語はこれです。



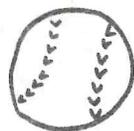
★交通安全部

昨年末、住宅都市整備公団の方へ依頼してました奥駐車場のノリ地の整備は、終了しました。昨年末、続けられています駐車対策委員会は、ことし初めての集会を一月二十九日に開催の予定です。

いろいろ都合もあります。うから、無理にというわけでもないのですが、ラクをするヒケツもないことではないのです。ジャンケンやクジ引きに強いこととか、分担を決める時に休まないこと。ま、いろいろありますが、いづれもお世話になるばかりでなく、小なからずお返しを、というスタンスが大切なのではないのでしょうか。誰も好きでやってくれる人は、いないと思えますよ。

迷惑駐車はやめましょう

時代はソフト。



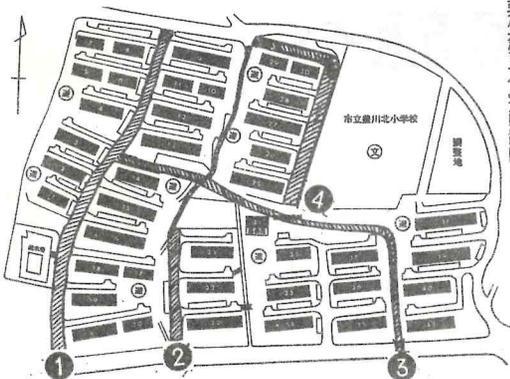
「ハードからソフトへと、時代は変化しています。先取り志向のお父さんは、即、ソフトボールなのであります。豊川北小学校のソフトボール大会が三月の一日、一日、二〇日、二五日(予備日)といったスケジュールで開催される予定です。場所はもちろん、トイメンの豊川北小学校。詳しくは、また三月の粟生でお知らせします。申込みの締切は二月五日ですから、棟の責任者のみなさんは、お忘れなく。

会計より棟委員のみなさんへ

二月は本年度最後の集金月となっております。一月集金分も未納になっている棟も、二、三あるようです。決算の都合上、できるだけお急ぎくださいますよう、お願いいたします。

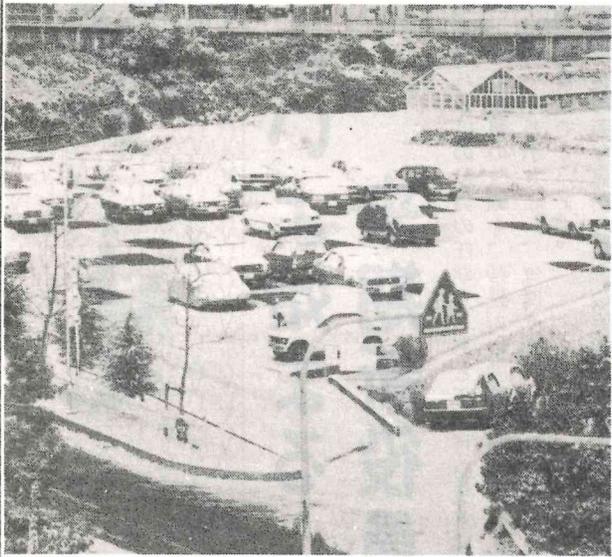
あなたが通る道に ステキな愛称を!

ご協力いただいた、マイロードネーミングキャンペーン。お寄せいただいたステキな名前は、後日、1~4の道のネーミング候補作として選考委員がリストアップ。その後、みなさんの投票で選択、決定する予定です。投票方法などは、3月号の当紙において発表します。



箕面粟生第二住宅配置図

FOCUS



「かぜは 社会の迷惑です」

こんなコマージュが、どこかのクスリ屋さんから発信されています。山口瞳さんなんかカゼをひいたら早く休んで、他人にうつしたりしないことだという意見の持ち主です。きょうは迷惑について少し考えてみましょう。

というわけで、「迷惑って何だ」。まるでFM大阪の番組みたいであります。

こんなとき、たいてい、岩波の広辞苑なんかひいてみたりするワケなんです。わが家といますか、当編集局にあるのは、第二版なんです。大して変わりばえしないことしか出ていないのです。

① どうしてよいか迷うこと② 困り苦しむこと③ 他人からやっかいな目にあわされて困ること④ なんでもありません。ちっとも面白くもなんともなかったりして、面白くないのは、あたりまえなんです。ある行為のために、



困っている人がいるのですから。などいいながら、ようやく迷惑について、考えてほしいなあ、という気持ちを伝えたいわけです。

実は、会長宅に投書があったのです。

でいませせん。ぜひとりあげてほしい。みんなおなじです。点や丸以外は、原文のままですが、ざっとこんな感じですよ。

この投書の主、「団地住民」さんは、もう二回ぐらい会長へアピールをされています。どうやら上の階の人は、毎日ベランダでホコリを払って、ススキリなさっているようですが、下の階の人は、せんだくものにホコリをかけられて、洗い顔しているというのが現状のようで、お気の毒としかいえないようがあります。

それは次のような内容です。「自治会報でとりあげて下さい。上の階の人がベランダでほこりをはらったりごみをなげるので、ぜんぶ下のベランダにはいり、あたかもほこりだらけになり、す。いいたいのですが、こわいの

ン。とても心苦しい思いです。でも中には、全く気がついてない人もいます。こういう場合、困りものなんですね。ネズミがネコにスズをつけるのに手をやいたように、困るんですね。だから、気づきしませう。下の階の人に。ホントは、気がついてながら

簡易保険の団体払込制度のおはなし

昭和五一年七月以来、当自治会は、簡易保険団体払込制度に加入しています。郵便局の簡易月掛保険に加入されている自治会々員のみならず、「粟生第二住宅自治会簡易保険団体」に加入できます。この場合、半年払い、一年払いの方は加入できません。ご希望により、月掛にすれば、加入できますし、その反対に退会もできます。

加入者に対する保険料の集金は、自治会で選んだ集金担当のお世話になっていきます。このお手伝いにより、保険料の七割が手数料として入り、集金担当のための報酬を差引いたものが自治会の事業収入となります。

加入者に対しては、保険料の割引といったサービスはありませんが、毎年の事業収入の三分の一程度の粗品が加入者に贈られるようです。

なお、転出の際には、保険契約は解約の必要はなく、転出先で引き続き継続することができ、より多くの方に、この団体に加入していただきたいと思っております。

毎月、事業共済部の方で発表される簡易保険の集金手伝いの成果として発表されている金額は、このようにして生まれるのです。今月も四七、九〇七円が計上されました。

ご紹介します 新入会員のみなさん

一棟一〇三号 太 恭義(よし)

六棟三〇四号 高瀬 範光・知子

一八棟五〇三号 大杉 国男・靖子

三九棟一〇六 森田 茂幸・田美子

なおかつ、ご迷惑かけてるのも悪いかななんて考えてるわけでありませぬ。

他には、階段にビールのケースを堂々と置いているケースの苦情なんかもありました。

お酒屋さんを受取に来るまでのワザカの間ならいいのですが、いつまでも放つとかれると、通行上だけでなく、安全の上からも問題ありということなんです。ウチのことといわれてるな、と感じる人が、この記事を読んでくださるといいんだけどな。



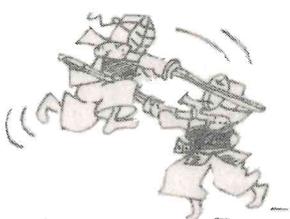
★卓球部 昭和五八年度の秋季市民卓球大会が、去る一二月四日に開催されました。その結果は次の通りです。

男子ダブルス優勝 前田史郎 (四一棟 二〇六号)

村上康治

シングルス三位 前田史郎

前田さんと村上さんの両名は、五月の市民大会でも絶妙のペアで優勝してらっしゃいます。前田さんの場合は、シングルス三位も連続。早く優勝したいですね。



募集中です。

名門「粟生剣友会」は、次の要領で会員を募っています。

- 今年小学3年生になる人以上の男女 募集人員10名
- 練習日 土曜日 日曜日
- 入会金 1,000円
- 会費 1,000円(月額)
- 締切日 2月20日(月) 厳守
- 申込先 19棟402号 井田様 TEL 29-7327

(文化展、3月実施へ。)

まだスケジュールの打合せが終了したわけではないのですが、三月に開催することが予定されている団地の文化祭。

先月号でもご紹介しましたように、広く、自治会員のみならずの作品を募集しています。日頃の力作を、この機会にどしどし発表いただければ、ありがたいと思っております。

ことしの文化部長は張り切っています。例年になく新機軸、新企画をひたして、みなさんの期待にこたえられることでしょうか。

特に、生徒をかかえて教授していらっしゃる先生に、師弟ともどものご参加を期待しています。

絵画、書道、写真、人形、レザークラフト、編物、陶芸、ステンドグラス、生花、押絵、手づくりネクタイ、など、参加の申込方法など詳細が決まり次第、また「粟生」や回覧を通してお伝えしたいと思います。



編集後記

このところ、実は編集後記をやめていたのです。何となく編集者のシャベリすぎの感じがしないでもない、八棟のみなさん、一月号の配布が遅くなりまして申し訳ありませんでした。登場という次第であります。(谷)